

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協
電話：03-5842-6035 FAX：03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年
5月20日
発行

核兵器全面禁止・廃絶の声を広島・長崎・世界へ届けよう

宮崎→長崎コース通し行進者の竹田昭彦さんは、5月6日から東京→広島コースに参加して連日ホームページ「竹田昭彦・日誌」(<http://takeda-a.net/2019-nissi.html>)で発信しています。一部を紹介します。

5月15日(水)



葉山町、逗子市、鎌倉市の行進です。

9時、葉山町役場で出発集会が開かれ、被爆者の赤沢達海さん、町長、議長からの挨拶がありました。赤沢さんは93歳です。高齢にもかかわらずお元気で、被爆体験談と核兵器廃絶を訴えられました。そして、英文にした体験記を、フィリピンから国際青年リレー行進者で参加しているAG・サニョさんに渡されました。英文は、サニョさんの来日を知り、赤沢さんのお孫さんが訳したそうです。サニョさんは、被爆

者の声を世界に発信したいと希望していたので、たいへん喜んでいました。

行進へ移ると、町長、議長も歩かれました。私が訪問した、一昨年の行進でも歩かれました。

5月16日(木)

Bコースの寒川町、茅ヶ崎市、平塚市の行進です。

10時、寒川町役場で出発式が開かれ、町長メッセージを町民部長から披露されました。

出発前に、身体をほぐす体操をしました。みんなが熱心に行いました。慣例だそうで、珍しい体験です。

行進へ移ると、職員たちが公道へ出て、見送られました。

沿道の歩行者や対向車に手を振ると、多くの人から手が振られました。これまでの県下の行進になかったことです。何故だろうと考えていると、一つは都市部の環境と違うのだろうと思いました。道路の両側に、視界を狭める建物が並び、殺伐とした雰囲気はなく、心穏やかな雰囲気があるからです。

また、太陽の位置がよかったです。行進の進む方向から陽がさし、向かってくる人は逆光線にならず、行進のパフォーマンスがよく見えるからです。

何よりも、道行く人の共感に元気をもらい、アピールしながら楽しく歩けたことです。



5月17日（金）

午前Dコースの清川村、午後Bコースに合流して伊勢原市行進です。

午後1時30分、伊勢原市の市民文化会館で「平和のつどい・歌と詩と絵の発表」が開かれました。行進の前に、文化行事で平和を訴える趣旨です。絵、詩、川柳、写真などが展示され、朗読や説明がありました。



花の写真には、「平和でこそ花は咲く」と説明文があり、印象的でした。戦時中は、1938年の国家総動員法により、花作が制限されました。仏花などの生産が盛んだった千葉県や長野県などでは、農業生産統制令が発令され、徹底的に花作りが禁止されました。栽培している花は、全部抜き取られ、花の苗や種は焼却されました。今では、想像もつかないことです。花作は「非国民」というわけです。花の観賞は、なおさら罪でしょう。

5月18日（土）

Bコースの秦野市、午後Aコースに合流して真鶴町行進です。

9時、秦野市役所で出発式が開かれ、休庁日にもかかわらず市長、議長から激励の挨拶を頂き、両者と教育長からのペナントが託されました。式は、庁舎前広場の「平和の灯」塔前に、市が演説台を用意していました。野外の集会で、演説台の設営は、他で見たことはありません。



「平和の灯」は、広島市平和公園の平和の灯から採火され、2009年に建てられました。全国でも、平和の灯や原爆の火を灯す自治体は希です。市は、8月15日を、秦野市平和の日に制定しています。この日を中心に、平和啓もう行政に力を入れているそうです。

5月19日（日）

神奈川県から静岡県へ引き継ぎます。湯河原町の行進です。



10時、湯河原町の湯河原観光会館前の広場で、出発集会が開かれました。神奈川県の平和行進を実施する「かながわ平和行進懇談会」の構成3団体、原爆被災者の会、県民ピースリレー実行委員会、国民平和大行進実行委員会の代表から、各まとめの挨拶がありました。

雨天は一日だけで、昨年より参加者が増えたことなど報告されました。県内通し行進者6人も一言発言し、私は17日に清川村の行進で感じた、被爆アオギリや被爆クスノキ縮重など、県下全体の運動の広がり話をしました。行進は、170人の隊列で壮観でした。

13時、県境の湯河原町の千歳橋川端公園で、神奈川県から静岡県への引き継ぎ式が開かれました。リレー横断幕を手に、東京→広島コース通し行進者の小林和江さん、おかやま生協の須磨淵三央さん、国際青年リレー行進のチャーリーさんが無事に静岡県へ渡りました。なお、静岡の引き継ぎ式参加者は、100人と発表されました。